

広報 ひろさき

2023

1/15

No.406

市立博物館特別企画展 2

サルバドール・ダリ

▼とき 1月14日(土)～3月26日(日)
午前9時30分～午後4時30分

※会期中は
休館日なし。

サルバドール・ダリ(1904～89)は、スペインが生んだ20世紀を代表する最も多才な画家です。1930年代はパリを中心に、理性や道徳などの固定観念にとらわれない表現を追い求めるシュルレアリスム(超現実主義)という芸術運動が盛んで、幼い頃から芸術家を志したダリもこの運動に加わりました。画家として活躍するだけでなく、映画や演劇、ファッションなどの分野にも積極的に参画するなど、ダリは芸術と芸術家のあり方を変革した、まさに現代美術の先駆者のひとりです。本展では、その大胆かつ奇抜な発想と卓越した描写力で超現実的な世界観が描かれた版画作品を中心に、彫刻や写真などを展示。ダリの新たな一面を発見できる展覧会をぜひご覧ください。

▼観覧料 一般＝800円、
高校・大学生＝400円、
小・中学生＝200円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小中学生・留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料/団体料金あり/特別企画展期間中は高岡の森弘前藩歴史館との共通券は使用不可。

▼親子鑑賞会 1月22日(日)まで、市内の小・中学生と来館した保護者1人の観覧料が無料。名札など在校を確認できるものの持参を。



(☆) … 館は博物館を表す地図記号。

市立博物館、高岡の森弘前藩歴史館、郷土文学館、鳴海要記念陶房館、弘前れんが倉庫美術館の5館にある来館記念スタンプをそろえて応募すると、抽選で賞品が当たります。

▼応募方法 各館で、観覧手続き後に備え付けの専用台紙へスタンプを押し、5館全てそろったらいずれかの施設の窓口でご応募ください。

▼賞品 特賞＝米(青天の霹靂)5kg…1人/A賞＝招待券引換券(令和5年度内に1回利用可/鳴海要記念陶房館は除く)…22人(市立博物館特別企画展＝2人、それ以外＝各館5人)

施設名	実施期間	開催中の展覧会
市立博物館(下白銀町)	3月26日(日)まで	サルバドール・ダリ
高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)	3月26日(日)まで ※1月16日(月)、2月20日(月)、3月20日(月)は休み。	岩木山と岩木川
郷土文学館(下白銀町)	3月21日(火)祝まで	追憶と郷愁の詩人 一戸謙三
鳴海要記念陶房館(賀田字大浦)	3月26日(日)まで ※火曜日は休み。	常設展示(新収蔵品を展示)
弘前れんが倉庫美術館(吉野町)	3月21日(火)祝まで ※3月21日を除く火曜日は休み。	「もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか?」奈良美智展弘前2002-2006ドキュメント展

／B賞＝図録等…7人(鳴海要記念陶房館<絵はがきセット>＝3人、それ以外＝各館1人)／Wチャンス賞＝絵はがきまたはクリアファイル等＝20人(各賞の落選者から再抽選)

▼当選発表など 抽選は3～5月に行い、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■問い合わせ先 市立博物館(下白銀町、☎35-0700)



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課(☎40-7036)まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます! 「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



新型コロナウイルスワクチンのお知らせ (12月27日時点)

▶オミクロン株対応ワクチンは1人1回

オミクロン株対応ワクチンの接種は1人1回です。2回目まで接種済の人は3回目、3回目まで接種済の人は4回目、4回目まで接種済の人は5回目としてオミクロン株対応ワクチンを接種することとなりますが、**現時点ではオミクロン株対応ワクチンを接種後、次の接種は予定されていないため、次の接種券は送付されません**のでご注意ください。
〈例〉3回目でオミクロン株対応2価ワクチンを接種した人は、4回目接種はありませんので、4回目用の接種券は送付されません。

▶3～5回目接種の接種券を送付

国の方針に基づき、市では次のとおり接種券を送付します。接種券が届いたら、同封の接種対応医療機関一覧を確認の上、前回接種した医療機関等へお申し込みください。

【1月の送付対象など】

次の人には、1月下旬に住民票上の住所へ発送します。2月以降接種可能です。

対象者	接種券	前回接種時期
12歳以上	3～5回目接種券	令和4年11月
5～11歳	3回目接種券	令和4年9月

▼**接種場所** 原則として前回接種した医療機関

■**接種手続きなどに関する相談窓口** 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター (☎ 0120-567-745、月～金曜日＝午前9時～午後8時、日曜日・祝日＝午前9時～午後5時、土曜日は休み) / その他の相談…新型コロナウイルスワクチン接種対策室 (☎ 38-3190 / 1月16日〈月〉から市役所3階から4階に移転)

税の申告を
忘れずに

市民税県民税等の申告の受け付け開始

令和5年度市民税県民税の申告受け付けが始まります。

各出張所地区では1月26日(木)から順次、市役所では2月10日(金)から申告会場を開設します(市役所会場では、2月15日〈水〉までは営業等・農業、不動産収入の申告がない人のみ受け付け可)。郵送での申告は1月16日(月)から受け付けます。

お住まいの地区の申告の日程など、詳しくは本紙と同時配布(市ホームページにも掲載)の「令和5年度市民税県民税申告のお知らせ」をご覧ください。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために

対面での接触機会を減らすため、市民税県民税の申告は、**自書した申告書をできるだけ郵送で提出するようお願いいたします。**

なお、所得税の確定申告をする人は、市民税県民税の申告は原則不要ですが、一部の人(※)は申告が必要です。

(※) 令和5年1月1日現在、住所は弘前市外にあるが、家屋敷等が弘前市内にある人など。

確定申告書を自宅などから提出する方法は、自

宅のパソコンやスマートフォンから確定申告できる「**国税電子申告・納税システム(e-Tax)**」(e-Taxの詳細は、国税庁ホームページをご覧ください)のほか、自書した確定申告書または国税庁ホームページで作成・印刷した申告書を税務署へ郵送する、税理士に申告書の作成・提出を依頼するなどの方法もあります。

申告漏れにご注意を

申告が必要なのに申告しないと「未申告」となり、公的医療保険(国民健康保険や後期高齢者医療制度など)や介護保険、各種制度(障害福祉、児童福祉、公営住宅、教育費支援など)の利用に影響が出たり、負担軽減が受けられなかったりするほか、「所得・課税証明書」が発行できないなどの不利益が生じることがあります。

特に、無収入または非課税収入(遺族年金、障害年金、傷病手当、失業保険、生活保護など)のみの人は、申告漏れがないようご注意ください。

■**問い合わせ・提出先** 市民税課市民税第二・第三係(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7025、40-7026)

安心を
準備しましょう

合葬墓の生前申込者を公募

市では、多くの人の焼骨を合葬して埋蔵する施設として、合葬墓を運用しています。



亡くなった人の親族等が合葬墓に埋蔵しようとする場合の申請は随時受け付けています。しかし、自身の死後、諸手続きなどを行う親類や身寄りが近くにいないといった声も多く寄せられていることから、合葬墓への生前申込者を公募します。詳細はお問い合わせください。

※合葬墓は市で管理しますが、宗教行事などには行いませんので、永代にわたっての供養を希望する場合には寺院等への相談をお勧めします。

【令和4年度の募集内容】

▼**公募数** 20人

▼**資格要件** 次の全ての要件に該当する人

①現在弘前霊園一般墓地の使用許可を受けていな

い人、または生前申し込みと同時に一般墓地を返還する人

②申請をする時点で、継続して1年以上弘前市内に住所があり、かつ満65歳以上の人

③自身の死後、その焼骨が確実に埋蔵されるよう、あらかじめ納骨者を指定できる人

④合葬墓に埋蔵後は、焼骨を返還できないことに同意できる人

▼**受付期間** 1月16日(月)～2月6日(月)の平日、午前8時30分～午後5時

▼**申し込み方法** 応募する人の身分証明書を持参の上、環境課(市役所2階)で直接申し込みをしてください。

▼**使用料** 1人6万円(生前申込者として決定後、申請時に納付してください)

※応募数が公募数を上回った場合は、2月28日(火)に公開抽選で生前申込者を決定します。抽選の詳細は、応募者に事前に通知します。

■**問い合わせ・応募先** 環境課(☎40-7035)

市民の意見を
市政に反映

弘前市歴史的風致維持向上計画推進協議会の委員募集

市では、先人から受け継いだ歴史的・文化的資産の維持・向上に努めるとともに、積極的な活用を図り、市民が誇りに思えるまち、来街者にとっても魅力あふれるまちにするため、平成22年2月に歴史まちづくり法に基づく弘前市歴史的風致維持向上計画を策定し、推進しています。

この計画を一層進め、弘前固有の歴史的風致を後世に残すべく、市民の皆さんの意見を反映するため、弘前市歴史的風致維持向上計画推進協議会の委員を募集します。

▼**応募資格** 市内に住所を有する20歳以上の人(市の他の附属機関の委員、市議会議員、市職員(退職者を含む)はご遠慮ください)

▼**募集人員** 2人

▼**募集期限** 1月23日(月・必着)

▼**委員の任期・会議の開催など** 任期は2年間。会議は平日の日中に開催予定

▼**報酬など** 会議出席1回につき、1万円の報酬および交通費を支給

▼**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵

送、持参、ファクスまたはEメール(添付ファイルの容量は1MB程度まで)で提出してください。持参の場合は平日の午前8時30分～午後5時。

①住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・職業・電話番号

②応募理由(志望動機、抱負、歴史的・文化的資産を活用したまちづくりに関する自己PRなど〈400字程度〉)

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市のホームページに掲載しているほか、都市計画課(市役所3階)、岩木・相馬総合支所、各出張所で配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▼**選考方法** 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知するほか、選任された人を委員名簿に記載し、公表します。

■**問い合わせ・応募先** 都市計画課(〒036-8551、上白銀町1の1、☎34-3219、ファクス35-3765、Eメールアドレス toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp)

あなたの意見を
お寄せください

第2期弘前市子ども・子育て支援事業計画（改訂案）への意見募集（パブリックコメント）

子ども・子育て支援法に基づき策定された「第2期弘前市子ども・子育て支援事業計画」について、第2期計画策定時の見込みと実績に隔たりが見られることから、現状に即した子ども・子育て支援体制の確保を図るため、計画の中間年である令和4年度に、令和5年度・6年度の計画見直しを行います。このたび改訂案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▼募集期間 1月16日(月)～2月15日(水・必着)

▼閲覧方法

○市ホームページから閲覧

○次の場所で閲覧（平日の午前8時30分～午後5時）

こども家庭課（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

※市民課駅前分室は、土・日曜日、祝日も閲覧可。

▼対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体／③市内の事務所または事業所に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画

（改訂案）に利害関係を有する人

▼提出方法 指定の様式に、氏名（法人等の場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ「第2期弘前市子ども・子育て支援事業計画（改訂案）への意見」など）を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、こども家庭課宛て

②こども家庭課へ直接持参（平日の午前8時30分～午後5時）

③ファクス…39-7003

④Eメール…kodomokatei@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所
※記入漏れがある場合は意見として受け付けできませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、改訂案策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します／個別回答はしませんのでご了承ください。

■問い合わせ先 こども家庭課保育係（☎35-1131）

申告漏れに
ご注意ください！

年金と国保に関するお知らせ

令和4年分公的年金等の源泉徴収票を送付

老齢・退職を支給事由とする日本年金機構からの年金を受給している人全員に、令和4年2月支払い分～12月支払い分まで（令和5年1月に支払いがあった人は1月支払い分まで）の金額を記載した源泉徴収票が1月中旬から順次送付されます（障害年金や遺族年金は非課税所得であるため、源泉徴収票は送付されません）。

また、令和4年分の源泉徴収票の再交付は、1月から申請を受け付けています。

■問い合わせ先 ねんきんダイヤル（☎0570-05-1165）／弘前年金事務所（☎27-1339）

国民健康保険に加入している皆さんへ

国保加入世帯員の中に市民税県民税の未申告者がいる場合は、保険料や高額医療費の自己負担限度額が高くなる場合があります。世帯主または加入世帯員で、次の①と②に該当する人も申告が必要です。

①非課税収入（障害年金・遺族年金・失業保険など）のみの人／②収入が無かった人

▼申告期限 3月15日（水）

詳細は、本紙と同時配布の「令和5年度市民税県民税申告のお知らせ」をご覧ください。

■問い合わせ先 国保に関すること…国保年金課国保保険料係（☎40-7045）／申告に関すること…市民税課市民税第二・第三係（☎40-7025、40-7026）

あなたの力を
市政のために

会計年度任用職員を募集

業…業務内容 人…定員 時…勤務時間 休…休日 所…勤務地 期…応募期限 資…応募資格 特…特記事項など

◎こども家庭課健全育成係

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7038）

【放課後児童支援員】

業放課後児童クラブ（なかよし会）に係る業務 人30人 時週30時間（学校の長期休業期間中は週40時間）程度、または週20時間程度
所市内の放課後児童クラブ（なかよし会） 期1月31日（火・必着）
資高卒以上 特履歴書はこども家庭課で配布（市ホームページにも掲載）している様式を使用

◎スポーツ振興課

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所4階、☎40-7115）

【スポーツ指導員】

業スポーツ教室の開催など 人1人 時午前9時～午後3時45分 休週休2日、祝日、年末年始 所温水プール石川ほか 期2月3日（金・必着）

◎生活福祉課

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎35-1111〈内線519〉）

【専任面接員】

業生活保護に関する相談・面接 人2人 資次の①・②いずれかに該当する人…①社会福祉主事の任用資格を持ち、社会福祉行政や施設等での相談業務の実務経験が3年以上ある人、②社会福祉士もしくは精神保健福祉士の有資格者で、相談業務の実務経験が1年以上ある人

【被保護者就労支援員】

業生活保護受給者への就労相談・支援 人2人 資就労相談などの実務経験があり、普通自動車運転免許を取得している人

【介護支援専門員】

業生活保護の要介護認定調査・ケアプラン点検など 人1人 資介護支

援専門員の有資格者で、要介護認定調査の経験があり、普通自動車運転免許を取得している人

～共通事項～

時午前8時30分～午後5時のうち実働6時間（週30時間） 休土・日曜日、祝日、年末年始 所生活福祉課 期1月31日（火・必着）

◎地域交通課交通政策係

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階、☎35-1102）

【自転車放置防止指導員】

業弘前駅中央口周辺の自転車放置等に対する指導・警告・撤去・運搬など 人2人 時午前10時～午後4時45分（週30時間／シフト制） 休土・日曜日、祝日（一部土日出勤あり） 所弘前市役所、弘前駅周辺 期2月2日（木・必着） 特雇用期間は令和5年4月1日～11月30日、令和6年3月1日～3月31日

◎企画課人口減少対策担当

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7121）

【出愛コーディネーター】

業ひろさき広域出愛サポートセンターの運営業務 人1人 時午前10時～午後7時のうち実働6時間（週30時間／2交替制） 休日・月曜日、祝日、年末年始 所ひろさき広域出愛サポートセンター（駅前町、ヒロロ3階） 期2月3日（金・必着） 資パソコンの一般操作ができること／婚活支援や相談業務の経験がなくても応募可。

◎健康増進課

（〒036-8711、野田2丁目7の1、弘前市保健センター1階、☎37-3750）

【保健師（または看護師）】

業健康セルフチェックコーナー・健

康相談・健康広場の施設管理など

人2人 時午前8時30分～午後6時15分のうち実働6時間（週30時間／シフト制） 休週休2日（火曜日およびシフトで決定） 所健康広場（駅前町、ヒロロ3階） 期2月3日（金・必着） 資保健師（または看護師）の資格があること 特履歴書に保健師免許証（または看護師免許証）の写しの添付が必要

◎収納課

（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7032）

【納税促進員】

業市税等の未納がある人に対する納税勧奨業務 人4人 時午前8時30分～午後8時のうち実働6時間（週30時間） 休土・日曜日、祝日、年末年始（月1回程度日曜出勤あり） 所収納課 期2月6日（月・必着） 特応募の前に必ず募集要項を確認

◎就労自立支援室

（〒036-8003、駅前町9の20、ヒロロ3階、☎36-3776）

【アウトリーチ支援員】

業自立支援のための訪問相談、各種制度利用の支援など 人1人 資パソコンの一般操作ができること／普通自動車運転免許を取得している人／社会福祉主事の任用資格などがあればなお可

【就労準備支援員】

業就労準備が必要な人への支援など 人1人 資パソコンの一般操作ができること／就労支援や就労準備支援業務の実績経験があればなお可

～共通事項～

時午前8時30分～午後5時のうち実働7時間（週35時間） 休土・日曜日、祝日、年末年始 所就労自立支援室 期2月6日（月・必着）

～すべての募集の共通事項～

▼雇用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日（更新の場合あり）

▼応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真を添付の上、各課室に郵送または持参してください。

▼選考方法 履歴書による書類選考、個人面接

※そのほかの詳細は、各課室で配布（または市ホームページに掲載）している募集要項をご確認ください／令和5年度の予算成立状況によって一部の募集の中止や採用の取りやめをする場合があります。

■問い合わせ先 業務内容について…各課室へ／雇用条件について…人事課人事研修係（☎35-1119）

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

藤田記念庭園の催し

【2023 津軽クラフト ものづくり作家展】

津軽地方を中心に活躍する、さまざまなジャンルのクラフト作家が技巧を凝らした作品を展示・販売します。

▼とき 1月21日(土)～29日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 匠館2階

▼入場料 無料

【冬のお抹茶点(た)て体験開催中】

流派を気にせず、抹茶を点ててみませんか。点て終わった後は、雪景色を眺めながら抹茶と季節の和菓子で一服♪茶道に関する簡単なガイド付きです。

▼とき 4月9日(日)までの午

前10時～午後3時(所要時間は20分程度)

▼ところ 和館

▼体験料 1,000円


※前日までに電話で予約を。ただし、当日でも空きがあれば体験可能/小学生未満は保護者同伴の場合のみ体験可能。


問 藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)

健康イベント・弘前市ウォーキングイベント特典交換会

セントラルフィットネスクラブ弘前によるカラダ健康相談会などの健康イベントに併せて、10月19日～12月18日に実施したスマートフォンアプリ「SPOBY(スポビー)」内の弘前市ウォーキングイベントの特典交換会を開催します。

▼とき 1月28日(土)・29日(日)

▼ところ アートホテル弘前シティ(大町1丁目) 

▼参加料 無料 
時間などの詳細は、市ホームページ(QRコード)で確認を。

問 健康イベントに関すること…セントラルフィットネスクラブ弘前(☎ 35-1611) / 特典交換会に関すること…企画課(☎ 26-6348)

harappa 映画館

【齋藤浩セレクト『音楽ドキュメンタリー映画特集』】

▼とき 1月28日(土)の①午後0時45分から、②午後2時45分から、③午後4時から

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

▼上映作品 ①『ザ・バンド かつて僕らは兄弟だった』、②『ロックン・ロール・サーカス』、

③ harappa school「音楽と映画」(映画に関する講座/講師=齋藤浩さん)

▼観覧料 一般=1,200円、学生=500円、①②セット券(一般)=2,000円

※各作品とも50枚の限定販売/③は①か②のチケットで入場可能。③のみは500円/セット券は予約販売のみ。

▼申し込み方法 電話、ファクスまたはEメール(氏名・電話番号・作品名・希望枚数を記入)で申し込みを。

問 harappa事務局(☎ 31-0195、平日の午前9時～午後5時、F 31-0196、E post@harappa-h.org)

※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

青森県明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品展

▼とき 1月31日(火)～2月6日(月)の午前9時～午後8時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階コミュニケーションゾーン(就労支援センター側エスカレーター付近)

問 選挙管理委員会事務局(☎ 35-1129)

スマート農業講演会



【高品質な農産物の安定的な生産に向けた「知恵」と「勘」の可視化】

農業労働力の不足解消や生産性向上の一助として期待される「スマート農業」に関する講演会です。

▼とき 1月31日(火)、午後2時～3時30分

▼ところ 岩木文化センター「あそべる」(賀田1丁目)

※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでの

来場を。

▼講師 張樹槐(チャン・シューファイ)さん(弘前大学農学生命科学部教授)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問 弘前市認定農業者連絡協議会事務局代行(農政課内、☎ 40-0767)

冬の球場アート2023

はるか夢球場のグラウンドをキャンバスに、スノーシューの足跡で巨大な幾何学模様を描きます。光と影のコントラストをお楽しみください。

▼とき 2月4日(土)・5日(日)、午前10時～午後8時(ライトアップは午後5時から)

▼ところ 運動公園はるか夢球場(豊田2丁目)

▼入場料 高校生以上=100円(中学生以下、障害者手帳を持っている人は無料)

▼実施イベント ①Happyメッセージ…球場内の電光掲示板に好きなメッセージと写真を投影します(1月31日<火>までに申し込みが必要) / ②雪上バナナボート体験…スノーバナナボートで雪上を駆け巡ります / ③プラバン作り(オリジナルアクセサリー制作)

※いずれも有料/詳細は市スポーツ協会ホームページ(QRコード)で確認を。

▼その他 キッチンカー&クラフトマルシェを同時開催します/弘南鉄道に乗り、利用して来場すると、帰りの運賃が100円になります。さらに、キッチンカー&クラフトマルシェで使える商品券(300円分)をプレゼント。

問 運動公園(☎ 27-6411) ※令和4年度市民参加型まちづ

くり1%システム採択事業。

弘前工芸舎・冬限定企画展

【冬に花咲く工芸展】

雪国の長い冬は、昔から多くの工芸品を育んできました。春を待ちわびながら、新しく作り出された工芸品を展示・販売します。



▼とき 2月4日(土)～12日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

問 産業育成課(☎ 32-8106)

おたのしみおはなし会

「昔話・名作」がテーマの絵本の読み聞かせや、紙芝居、昔話、なぞなどを行います。



▼とき 2月4日(土)・18日(土)、午前11時から / 11日(土)祝・25日(土)、午後2時から(各回30分程度)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年=各回10人(先着順)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問 弘前図書館(☎ 32-3794)

弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションサミット2023

「健康都市弘前」の実現に向けた、弘前大学や市の取り組みについて発表します。

▼とき 2月10日(金)、午後1時～5時15分

▼ところ アートホテル弘前シ

ティ(大町1丁目)プレミアムホール

※オンライン(Zoom)でも同時開催。

▼内容 櫻田宏(市長)、村下公一さん(弘前大学健康未来イノベーション研究機構長<拠点長>)、瀬川翔さん(DeNA役員)、弘前大学生協学生委員代表による講演や、大学・企業による研究成果の発表など

▼定員 会場300人、オンライン1,000人(いずれも先着順)

▼参加料 無料 

▼申し込み方法 登録フォーム(QRコード)から事前登録を。

問 弘前大学健康未来イノベーション研究機構(☎ 39-5538、E coi_info@hirosaki-u.ac.jp)

高岡の森弘前藩歴史館 ロビーコンサート

▼とき 2月11日(土)祝、午後1時30分～2時30分

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼内容 マリンバ演奏

▼演奏 対馬文子さん(マリンバ)、大屋和香さん(ピアノ)

▼定員 25人(先着順/事前の申し込みが必要)

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

問 1月18日(水)以降に、高岡の森弘前藩歴史館(☎ 83-3110)へ。

こどもの森の催し

◎自然教室「ソリで遊ぼう」

▼とき 2月12日(日)、午前10時～正午

▼定員 20人

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、替えの下着・靴下、防寒着

【冬季開館日】

毎週土・日曜日、祝日、小・中学校の冬休みと春休み期間。

問 こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923）／市みどりの協会（☎ 33-8733）

もっと知って町会！

インタビューフォーラム

旬な町会活動の事例を、インタビュー形式で紹介し

▼とき 2月12日(日)、午後1時30分～3時20分

▼ところ 岩木文化センター「あそべる」(賀田1丁目)

▼内容 ①「果たして、この令和桜は町会に咲いたのか？」…桜ヶ丘県営住宅第二町会／②「町会の泣く子も笑うカリスマ仕掛け人を追う」…高屋町会／

③「まだ町会長代行なのに何でマジだん zu」…上松原町会／④「実習生はミタ。そして、キイタ。」…弘前学院大学看護学

部／⑤「ついに町会の若い世代が動いた、」…小比内町会

▼定員 50人(先着順)

▼申し込み方法 2月9日(木)までに、電話かQRコードから



申し込みを。

問 市民協働課地域コミュニティ振興室 (☎ 40-0384)

弘前交響楽団 定期演奏会

▼とき 2月12日(日)、午後2時から(開場は午後1時)

▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール

▼演奏曲目 交響詩「フィンランドディア」(シベリウス作曲)／「カレリア」組曲(シベリウス作曲)／交響曲第4番ホ短調(ブラームス作曲)

▼入場料(全席自由) 一般=1,000円/高校生以下=500円

▼チケット販売所 中三弘前店(土手町)、ヒロロ(駅前町)、まちなか情報センター(土手町)、さくら野百貨店弘前店(城東北3丁目)、さくらミュージック(さくら野百貨店弘前店3階)

問 弘前交響楽団事務局(古川さん、☎ 090-3121-8401)

克トレ グラウンド・ゴルフ大会(個人戦)

▼とき 2月17日(金)、午前の部…午前9時30分～11時

30分、午後の部…午後1時30分～3時30分

▼ところ 克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)主練習場

▼内容 グラウンド・ゴルフ24ホール個人戦

※男女別10位以内に賞品あり(ホールインワン賞あり/1人1個まで)

▼対象 市民と近隣市町村に在住する人=120人(午前・午後各60人/先着順)

▼参加料 1人1,000円(傷害保険料込み)

▼持ち物 飲み物、タオル、外履き、運動できる服装

▼申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入し、1月16日(月)の午後1時以降に克雪トレーニングセンターへ。

問 克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)

ビブリオバトル in 弘前図書館

バトラー(発表者)がおすすめする本の魅力を順番に紹介し、参加者全員の投票で「チャンプ本」を決める「ビブリオバトル」を開催します。

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼定員 バトラー=5人、観覧者=25人(各先着順)

▼参加料 無料

問 1月21日(土)の午前9時30分から、来館または電話で弘前図書館(☎ 32-3794)へ。

※バトラーか観覧者のどちらかを希望するかお知らせください。

弘前法人会「新春講演会」

▼とき 3月9日(木)、午後3時30分～5時(開場は午後3時)

▼ところ フォルトーナ(和徳町)

▼テーマ 世界遺産になった縄文遺跡群

▼講師 岡田康博さん(三内丸山遺跡センター所長)

▼定員 150人(先着順)

▼入場料 無料

※事前の申し込みが必要。

問 弘前法人会(☎ 36-8274、平日の午前9時～午後5時)

夜のロック部 in ナイトミュージアム

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼とき 2月25日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

ヨッキー・奈良美智さんが選んだ音楽とトークをお楽しみください。

※奈良美智さんは声のみの出演。

▼とき 3月21日(火)(祝)、午後6時～8時(開場は午後5時30分)

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)

▼定員 150人(抽選制)

▼参加料 2,000円

▼申し込み方法 1月11日(水)の午前9時～2月5日(日)の午後5時に、美術館ウェブサイト(QRコード)から申し込みを。当落結果は2月10日(金)の午後3時ごろにEメールで通知します。※電話、Eメールでの申し込みは受け付けていません。

問 弘前れんが倉庫美術館(☎ 32-8950)

▼とき 3月9日(木)、午後3時30分～5時(開場は午後3時)

▼ところ フォルトーナ(和徳町)

▼テーマ 世界遺産になった縄文遺跡群

▼講師 岡田康博さん(三内丸山遺跡センター所長)

▼定員 150人(先着順)

▼入場料 無料

※事前の申し込みが必要。

問 弘前法人会(☎ 36-8274、平日の午前9時～午後5時)

▼とき 1月28日(土)、午後2時～3時

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼テーマ 津軽の災害

▼講師 小田桐睦弥(市立博物館学芸員)

▼定員 20人(先着順/事前)

▼とき 1月28日(土)、午後2時～3時

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼テーマ 津軽の災害

▼講師 小田桐睦弥(市立博物館学芸員)

▼定員 20人(先着順/事前)

の申し込みが必要)

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生と外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

▼無料送迎バスの運行 市立観光館バスプール～歴史館の間で送迎バスを運行します。行き…バスプール発=午後1時10分、帰り…歴史館発=午後3時45分

※定員20人/事前の申し込みが必要。

問 1月18日(水)以降に、高岡の森弘前藩歴史館(☎ 83-3110)へ。

▼とき 2月5日(日)、午前10時～正午

▼ところ 岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)管理棟2階

▼対象 小学校3～6年生=15人

▼参加料 300円

▼持ち物 はさみ、ピンセット、筆記用具

問 1月20日(金)までに、岩木川市民ゴルフ場(☎ 36-7855)へ。

▼とき 2月5日(日)、午前10時～正午

▼ところ 岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)管理棟2階

▼対象 小学校3～6年生=15人

▼参加料 300円

▼持ち物 はさみ、ピンセット、筆記用具

問 1月20日(金)までに、岩木川市民ゴルフ場(☎ 36-7855)へ。



教室・講座

令和4年度第1回歴史館講座

▼とき 1月28日(土)、午後2時～3時

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼テーマ 津軽の災害

▼講師 小田桐睦弥(市立博物館学芸員)

▼定員 20人(先着順/事前)



まいぶん講座 大森勝山遺跡の調査と整備

埋蔵文化財(遺跡や土器などの遺物)について、1つのテーマにしぼった講座を複数回行っていきます。今回は第3回目、今年度最後の講座です。

▼とき 2月12日(日)、午前10時～11時30分

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)大会議室

▼講師 佐藤信輔(文化財課主事)

▼参加料 無料

▼定員 50人(先着順)

問 1月18日(水)の午前9時から、文化財課(☎ 82-1642)へ。

消費者フォーラム in 弘前

消費者一人一人が消費に関する正しい知識や正確な情報を得て、安心して暮らせる弘前市を目指すためのフォーラムです。

▼とき 1月29日(日)、午前10時～正午(受け付けは午前9時30分から)

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

▼内容と講師など 基調講演＝「ともに学び、かしこい消費者になろう!!」、講師＝阿南久さん(消費者市民社会をつくる会代表理事、元消費者庁長官) / 寸劇上演＝「特殊詐欺寸劇」、出演＝弘前警察署 / フォーラム実行委員会発表＝「地域のつながりを大きな力に!」

問1月25日(水)までに、県消費生活センター(☎017-722-3348、F017-722-3414)へ。

ボランティア講座

【災害時、平時のボランティア～私たちができること～】



災害時のボランティアをはじめ、普段の生活の中で災害に向けて取り組めるボランティアとは何かを学ぶ講座です。

▼とき 1月29日(日)、午後1時30分～4時(開場は午後1時)

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

▼講師 鳴海孝彦さん(八戸学院大学短期大学部介護福祉学科准教授、県防災福祉コーディネーター)

▼定員 40人(先着順)

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

問ひろさきボランティアセン

ター(☎38-5595、Ehvc@city.hirosaki.lg.jp)

市民・少年少女スキー教室

▼とき 2月4日(土)・5日(日)、午前9時30分～午後2時30分(受け付けは午前8時40分から)

▼ところ 大鱈温泉スキー場国際エリア(大鱈町虹貝字清川/受け付けは雨池スキーセンター1階)

▼講師 SAJ全日本スキー連盟公認指導員(弘前スキー倶楽部所属)

▼対象 小学生以上の市民(初心者からエキスパートまで)

▼受講料 3,000円(2日間の講習料、傷害保険料を含む)

▼申し込み方法 1月19日(木)～31日(火)に、市スポーツ協会(下白銀町、笹森記念体育館内)またはタケダスポーツ弘前バイパス店(城東北4丁目)もしくはスーパースポーツゼビオ弘前高田店(高田5丁目)で申し込みを。

※受講料は教室当日に徴収。

▼その他 講習時間と講習内容は、班分けによって異なる場合があります/最終日にジュニアテスト(3級以下)を予定しています。希望者は申込書のテスト希望欄に記入を/講習時のリフト券、スキー用具等は各自で用意してください/現地集合・解散です。

問弘前スキー倶楽部事務局(加藤さん、☎090-4556-8279)

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【パワーポイント2019入門講座】

▼とき 2月7日(火)・14日(火)、午前10時～午後3時 ※2日間で1セットの講座。

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 パワーポイント2019を使用した基本的な操作技術の習得

※パワーポイント2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。

▼対象 文字入力とキーボードやマウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民＝16人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食

問1月22日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)へ。

WAのりんご APPLE & CIDERY HISTORY Vol. 3

【シードル講座】

本格的なシードルを日本で初めて製造した場所で、弘前におけるりんご酒・シードルの歴史について紹介します。

▼とき 2月11日(土)祝、午後3時～4時30分

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)スタジオB

※会場には駐車場がありません。近隣駐車場(有料)か公共交通機関を利用してください。

▼内容 ①新たな工房でシードルづくり、②「太宰も飲んだりんご酒」とは?

▼講師 ①工藤直樹さん(Aファクトリー弘前吉野町シードル工場長)、②土岐彰寿さん(トキあつぷる社代表)

▼定員 20人

▼参加料 無料

問2月8日(水)までに、Aプロジェクト(☎32-1167、E19580101fuji@gmail.com)へ。 ※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

健康サポート教室



【楽に動ける体づくり運動&脳トレ教室】

▼とき 2月7日(火)・21日(火)、午前10時30分～11時30分

▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室

▼内容 高齢者の転倒予防運動と認知症予防のためのレクリエーション

▼講師 白幡美鈴さん(健康運動指導士)

▼対象 65歳以上の市民＝各回12人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 内履き、タオル、飲み物

※動きやすい服装で参加を。

問7日開催分は1月20日(金)から、21日開催分は2月3日(金)から、温水プール石川(☎49-7081、午前9時～午後5時)へ。

小枝のおひな様作り教室

楽しくリユースとリサイクルを体験して、オリジナルのおひな様を作ってみませんか。

▼とき 2月25日(土)、午前

9時30分～11時30分

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 尾崎行雄さん

▼対象 小学生以上＝10人 ※小学生は保護者同伴。

▼参加料 無料

※作業がしやすく、汚れてもいい服装で参加を。

▼申し込み方法 2月10日(金・必着)までに、往復はがき(教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。 ※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、2月17日(金)までに抽選結果をお知らせします。詳細はプラ

ザ棟ホームページ(QRコード)をご覧ください。 問弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日は休み)

問弘前市東京事務所(☎03-6256-0801)



移住セミナー

【ひろさき移住×魅力ある伝統工芸～こぎん刺しに触れる～】

弘前市の伝統工芸であるこぎん刺しの制作体験ができるほ

文化財 防火デー

「火災防ぎよ訓練」を実施します



大切な文化財を火災などの災害から守るため、消防訓練を行います。訓練の際、消防車がサイレンを鳴らして走りますが、火災と間違わないようご注意ください。

▼とき 1月22日(日)、午前10時から(30分～1時間程度)

▼ところ 旧第五十九銀行本店本館(青森銀行記念館、元長町)

問文化財課(☎82-1642)

か、弘前市へ移住した人の話も聞くことができます。移住を検討している知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 1月28日(土)、午後2時～4時

▼ところ 弘前市東京事務所(東京都千代田区有楽町2丁目、東京交通会館6階)

▼定員 15人

※応募が多数の場合は東京事務所へ相談履歴がある人を優先。

▼体験料 2,000円(材料費として/当日徴収)

▼申し込み方法 1月22日(日)までに、申し込みフォーム(QRコード)から申し込みを。 問弘前市東京事務所(☎03-6256-0801)

「沢田ろうそくまつり」中止のお知らせ

2月5日(日)に開催を予定していた「第15回沢田ろうそくまつり」は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止することとなりました。開催を心待ちにしていた皆さんには誠に申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしく願います。 ※イベントや出店はありませんが、ろうそくの奉納、参拝はできます。

問相馬総合支所総務課(☎84-2111)

人の動き Population	
	前月比
・人口	164,076人 (-168)
・男	75,260人 (-82)
・女	88,816人 (-86)
・世帯数	71,157世帯 (-74)
	令和4年12月1日現在(推計)

**国保特定健診を
電話で受診勧奨します**

市では、生活習慣病の予防や早期発見、早期治療を目的として、40歳以上の国保加入者を対象に国保特定健診を実施しています。受診者を増やし、将来の医療費適正化と健康寿命の延伸につなげるため、電話による受診勧奨を実施します。40歳以上の国保加入者で今年度、まだ受診していない人は、ぜひ受診しましょう。

▼対象者 過去に国保特定健診を受診したことがある40歳以上の国保加入者のうち、今年度の受診が確認できない人
※受診の確認には受診してから数カ月かかりますので、受診済

の人にも電話をする可能性があります／個人情報や金融機関の口座番号等を聞き取ることはありません。

▼実施予定期間 1月16日(月)～2月2日(木)の平日、午前9時～午後4時

▼発信電話番号 050-3659-7553
※発信専用のため、折り返し電話すると固定メッセージが流れます。

問 国保年金課 (☎ 35-1116)

**「知る」から始める
性の多様性セミナー**

LGBT当事者の社員とともに取り組みを実践している企業の事例を学び、誰もが働きやすい職場環境づくりについて考えてみませんか。

▼とき 1月30日(月)、午後2時から

▼ところ 旧弘前偕行社(御幸町)

▼内容と講師 第1部…職場における性的マイノリティに関する取り組みについて、講師=後藤方史さん(青森労働局雇用環境・均等室室長補佐)／第2部…性的マイノリティの人も働きやすい職場環境を考える、事例報告=上村こころさん(ベルシステム24ホールディングス)、佐野真さん(ベルシステム24)、モデレーター=山下梓さん(弘前大学男女共同参画推進室助教)

▼対象 事業所の管理職・人事労務担当者など=50人

▼参加料 無料

問 1月24日(火)までに、申し込みフォーム(QRコード)か

電話またはEメール(氏名・電話番号を記入)で企画課(☎ 26-6349、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp)へ。



パートナーシップ宣誓者の市営住宅などへの入居について

パートナーシップ宣誓をした2人が収入要件等を満たす場合、市営住宅、駅前住宅、駅前北地区都市再生住宅へ入居申し込みができるようになりました。詳細は市ホームページを確認を。

問 市営住宅・駅前住宅…市営住宅サービスセンター(☎ 40-7013)、駅前北地区都市再生住宅…都市計画課(☎ 34-3233)

弘南鉄道(弘南線・大鰐線)中学生応援きっぷを発売中

高校の入学試験日や合格発表日などにお得に弘南鉄道を利用できるよう、通常運賃の半額で乗車できる回数券方式(計4回く2往復)分の「中学生応援きっぷ」を中学生限定で発売しています。私立・公立高校の受験日・合格発表日のほか、土・日曜日や祝日も利用できます。入学試験前のお試し乗車にも活用できます。

詳細は、弘南鉄道ホームページ(https://konantetsudo.jp/)をご覧ください。

問 地域交通課(☎ 35-1124)

津軽広域水道企業団の指名競争入札参加資格審査申請を受け付け(追加受け付け)

令和5年度(中間年)の申請を受け付けます。

1月

交通災害共済の加入受け付けを開始

問 地域交通課(☎ 35-1102)

「青森県交通災害共済」は、全国どこで起きた交通事故でも、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

2月1日(水)から、令和5年度分の受け付けを開始します。

▼加入できる人 ①県内の市町村に住居登録がある人、②県内の市町村に住居登録がある人と生計を同じにしている、通勤または通学のため、県外に居住している人、③県外の市町村に住居登録がある人で、県内にある学校等に在学している人

▼共済期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日(共済期間開始後は加入時点から)

▼会費 1人350円

▼申込先 地域交通課(市役所3

1日1円で
助け合い

見舞金3万円～7万円(後遺障害が残った場合は50万円)
○死亡したとき…弔慰金100万円
※交通事故証明書が発行されない場合、見舞金等が支給されません。このような時は、災害の程度に関わらず「特例見舞金」として1万円を支給します。

▼請求期間 交通事故が発生した日から1年以内
※後遺障害が残った場合は2年以内。

▼請求に必要な書類 自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書(被災者名が確認できるもの)や医師の診断書など。

交通事故にあったら必ず届け出を!

交通事故にあった場合、必ず警察署または最寄りの交番に届け出てください。同乗者や相手方がいない自損事故、自転車等の単独転倒なども必ず届け出ましょう。届け出をしないと交通事故証明書が発行されません。



接種して48時間経過後から献血可能

○アストラゼネカ製、ヤンセンファーマ製…接種して6週間経過後から献血可能

問 県赤十字血液センター(☎ 017-741-1512)

休日在宅当番

内科		
診療時間…午前9時～正午		
2/5	関医院中津軽診療所(賀田1)	☎ 82-3006
12	さがらクリニック(桔梗野1)	☎ 37-2070
19	伊東クリニック(元大工町)	☎ 32-0630
26	弘前温泉養生医院(真土)	☎ 82-3377

耳鼻いんこう科・眼科		
診療時間…午前10時～午後4時		
2/12	代官町クリニック吉田眼科(代官町)	☎ 38-4141
26	なんば耳鼻咽喉科(高田5)	☎ 55-8749

歯科		
診療時間…午前9時～正午		
2/5	工藤歯科医院(石川)	☎ 92-2330
11	あべ歯科医院(青山3)	☎ 37-3737
12	副島歯科医院(稔町)	☎ 38-7272
19	代官町クリニック吉田歯科(代官町)	☎ 38-4142
23	安原田中歯科医院(安原3)	☎ 37-7311
26	第一ファミリー歯科(城東中央3)	☎ 28-1888

◎予定が変更となる場合がありますので、受診の際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話で確認を。

◎上記のほか、市急患診療所(野田2丁目、☎ 34-1131)で、内科・外科・小児科の診療を行っています。

①休日…午前10時～午後4時
②夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。

◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は、医療機関紹介電話(☎ 32-3999)へお電話ください。

保育のお仕事出張相談会 Part 3

▼とき 1月31日(火)、午前10時～午後1時
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階ヒロロスクエアイベントスペース
▼内容 県保育士・保育所支援センター職員による個別相談会、県内の保育所・認定こども園など求人情報の閲覧・紹介
▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要/自然災害などのため開催を延期・中止する場合があります。来場前に県保育士人材バンクホームページをご確認ください。
問 県保育士・保育所支援センター(県社会福祉協議会内、☎ 017-718-2225)



相続登記に関する無料相談

毎年2月の「相続登記はお済みですか月間」にちなみ実施します。
▼とき 2月1日(水)～28日(火)の平日
▼ところ 県内の各司法書士事務所
※事前に各司法書士事務所に予約が必要。
▼相談料 初回相談のみ無料
問 青森県司法書士会(☎ 017-776-8398)



多様な人材雇用促進セミナー

障がい者や高齢者、子育て中の女性など多様な人材の雇用を進めるために必要な知識や、先進的に取り組んでいる事業所の取組事例を紹介します。
▼とき 2月1日(水)、午後1

時30分～4時10分
▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)
▼内容 ①障害者雇用のすすめ方～雇い入れから職場定着まで～、②多様な働き方を考える～具体例とメリット～
▼対象 事業主、人事労務担当者など
▼参加料 無料
問 1月25日(水)までに、ファクスまたはEメール(企業名・住所・電話番号・参加者名を記入)で商工労政課雇用支援係(☎ 35-1135、F 35-1105、E shoukou@city.hirosaki.lg.jp)へ。

産業カウンセラー養成講座の無料体験講座

働く人のメンタルヘルス対策やキャリア形成、職場での人間関係開発・職場環境改善を支援する「産業カウンセラー」の養成講座を体験してみませんか。
▼とき 2月4日(土)、午後1時30分～3時30分
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)3階第1研修室
▼定員 16人
問 ファクス(氏名・住所・連絡先(電話番号またはEメールアドレス)・開催日を明記)またはホームページ内「お問合せフォーム」から、日本産業カウンセラー協会東北支部(☎ 022-715-8114、F 022-715-8115、H https://www.counselor-tohoku.jp)へ。

雪崩対策講習会

雪崩(なだれ)の仕組みや雪崩の兆候など、冬山を楽しむための知識を学びます。
▼とき 座学=1月28日(土)、午後1時30分～3時30分/

実技=1月29日(日)、午前9時から
※座学参加は必須ではありませんが、できるだけ参加を。
▼ところ 座学=弘前勤労者山岳会事務所(新里字中樋田)、実技=弘前市民の森(集合は弘前市民の森座頭石地区駐車場<一野渡字山下>)
▼対象 高校生以上
▼参加料 1,000円
▼持ち物 冬山装備
※持っていない人には無料で貸し出します(数量限定)。
問 1月25日(水)までに、弘前勤労者山岳会(工藤さん、☎ 090-4887-2835)へ。

フォークリフト運転技能講習

技能講習の修了者は、最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務を行うことができます。
▼とき 普通自動車免許以上保有者(31時間コース)=2月13日(月)～16日(木)、大型特殊自動車運転免許保有者(カタピラ限定除く/11時間コース)=2月13日(月)・14日(火)
▼ところ 学科=サンライフ弘前(豊田1丁目)、実技=調整中
▼定員 40人
▼申込期限 2月6日(月)
詳細は、協会ホームページ(https://www.hiroroki.jp/index.html)をご覧ください。
問 弘前地区労働基準協会(☎ 26-0663)



青森県特定(産業別)最低賃金の改定

青森県特定(産業別)最低賃金が、12月21日から次のとおり改定されました。

①鉄鋼業=時間額958円(改定前929円)
②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業=時間額888円(改定前859円)
③自動車小売業=時間額919円(改定前890円)
※各種商品小売業の金額改定については、現在、青森地方最低賃金審議会で審議されています。
なお、県内で働く全ての労働者と事業者に適用される青森県最低賃金は、10月5日から時間額853円(改定前822円)に改定されています。
詳細は、青森労働局ホームページ(https://jsite.mhlw.go



.jp/aomori-roudoukyoku/)を確認を。
問 青森労働局労働基準部賃金室(☎ 017-734-4114)

放送大学 4月の入学生を募集

放送大学では、「大学を卒業したい」、「働きながらスキルアップしたい」、「学びを楽しみたい」、「空いた時間を有効に使いたい」など、それぞれの目的でさまざまな年代や職業の人が学んでいます。
授業は、インターネットやBS放送で視聴し、単位認定試験もWebで受験できるため、ウィズコロナ時代の学び方としても注目を集めています。

▼出願期限 3月14日(火)
資料は、放送大学ホームページ(https://www.ouj.ac.jp)から請求できます。
問 放送大学青森学習センター(☎ 38-0500)

差押財産の公売を実施

県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。公売情報や入札方法は県ホームページ(QRコード)で随時更新していますので、ぜひご参加ください。
問 中南地域県民局県税部納税管理課(☎ 32-4341)



各種スポーツ・体操教室など

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
① ZUMBA(ズンバ)	1月16日～2月13日の毎週月曜日、午後7時～8時	克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)会議室	ラテン系のリズムの音楽に合わせて体を動かすフィットネスエクササイズ	市民・近隣市町村住民=各回15人	1回1,000円	克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)へ。(※1)
②初めての筋膜リリース教室	2月6日・20日(いずれも月曜日)、午後1時30分～2時30分	岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)管理棟2階	筋膜リリースの必要性に関する講義、筋膜リリースのやり方	高校生以上=各9人	1回200円	岩木川市民ゴルフ場(☎ 36-7855)へ。
③市民ボウリング教室	2月11日(土)祝・12日(日)、午前10時～正午(午前9時45分までに集合)	弘前ファミリーボウル(高崎2丁目)	初心者・中級者を対象としたボウリング教室	市民	1,000円 ※1日だけの参加は500円。	2月8日(水)までに、弘前ファミリーボウル(☎ 27-4145)のフロントへ、参加料を添えて申し込みを。
④かけっこ教室	2月13日(月)～3月13日(月)の毎週月・木曜日、午後4時30分～6時	河西体育センター	走る・跳ぶ等の全身運動、音楽に合わせてのジャンプトレーニング等	市内の小学生=30人程度	無料	1月31日(火・必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)へ。(※1)(※2)(※3)

(※1)…室内用シューズの持参を。/ (※2)…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。/ (※3)…なわとびの持参を。
共通事項…飲み物、汗拭きタオルなどを持参し、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入してください。詳しくは各施設に確認を。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

QRコードは(株)テックシーエーの登録商標です。



ひろさきスポーツポータルサイト

ひろスポ

▼申込期限
2/15 (水)

スポーツ情報ポータルサイトに 掲載する団体を広く募集します

令和5年度より、弘前市内のスポーツ情報を集めたポータルサイトを開設します。本サイトでは、弘前のさまざまなスポーツイベントや大会、スポーツ団体の情報を集約して掲載し、随時更新していくこととしています。

本サイトへ掲載を希望する団体を広く募集しますので、活動紹介や情報発信を希望するスポーツ団体は、ぜひお申し込みください。

▼申し込み方法 Eメールでスポーツ振興課 (Eメールアドレス sportshinkou@city.hirosaki.lg.jp) に①団体名、②担当者名をお知らせください。後日詳細をご連絡します。

■問い合わせ・申込先 スポーツ振興課 (☎ 40-7115)

▼掲載内容 (予定)

- 紹介用の写真・画像
- 団体名
- 主な活動内容
- 活動場所
- 問い合わせ先
- 会員募集の有無
- その他自由記述 (団体PR等) など

弘前城雪燈籠まつりが
今年もやってきます!

雪燈籠制作 ワークショップ

参加者募集

弘前城雪燈籠まつりに先立って、雪燈籠制作のワークショップを行います。「雪燈籠を作りたいけど、作り方がわからない」という人は、この機会に雪燈籠を作ってみませんか。

▼とき 2月5日 (日)、午後1時～4時

▼ところ 弘前公園 (下白銀町)

▼内容 市職員がサポートしながら、1グループ (5人程度) で1基の雪燈籠を制作します。

▼対象 雪燈籠制作が未経験の市民=3グループ程度
※制作はのこぎりなどを使いますので、小学生以下は保護者同伴で参加してください。

▼その他 制作用の道具は市で用意しますが、屋外での作業ですので、防寒具・手袋・長靴は各自で準備してください/制作時は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力をお願いします/弘前公園には駐車場がありませんので、あらかじめご了承ください。

▼申し込み方法 1月27日 (金) までに、電話またはEメール (制作代表者氏名、住所、電話番号、同行者の人数を記入) でお申し込みください。

■問い合わせ・申込先 観光課誘客推進係 (☎ 40-0236、Eメールアドレス kankou@city.hirosaki.lg.jp)



■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町 1-1 ☎ 35-1111 ファクス 35-0080

■ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp> ■公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hirosakicity>

※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。

